

気仙沼土木復旧・復興だより

第8号

平成26年1月10日発行 宮城県気仙沼土木事務所



○災害復旧事業の進捗状況（平成25年12月末現在）

- 当所の災害復旧事業の着手率は、平成25年12月末現在で、箇所ベースで約84%、金額ベースで約11%となっています。
- 道路・橋梁施設については、浸水区域以外の道路災害(路面亀裂)箇所の復旧工事が順調に進捗し、平成25年度内に完了する目処がたちました。
- 河川・海岸施設については、鹿折川（気仙沼市東みなと町）中沢地先海岸（気仙沼市中沢）波伝谷地区海岸（南三陸町戸倉）の本格復旧に着手しました。
- 今後も、用地説明会等を計画的に開催することとしており、地権者等関係者の御協力を得ながら、早期復旧を推進していきます。

◎箇所数ベース(平成25年12月末現在) (単位:箇所)

	全体	事業中	執行率	
			うち完了	
道路・橋梁	125	113	72	90.4%
河川・海岸	54	38	0	70.4%
港湾関係	11	8	1	72.7%
合計	190	159	73	83.7%

※事業中箇所は応急工事・用地買収箇所を含む

◎事業費ベース(平成25年12月末現在) (単位:億円)

	全体	事業中	執行率	
			うち完了	
道路・橋梁	103.3	21.1	4.8	20.4%
河川・海岸	1,051.8	91.0	0.0	8.7%
港湾関係	110.5	22.2	0.1	20.1%
合計	1,265.6	134.3	4.9	10.6%

※事業中には、応急工事、調査設計、用地補償を含む

※全体事業は、査定決定額としている



工事が進む災害復旧箇所

県道清水浜志津川港線(南三陸町志津川字深田地内)



【被災直後】



【応急工事完了後】



【復旧工事完了】

県道馬場只越線(気仙沼市唐桑町明戸地内)



【応急工事完了後】



【復旧工事完了】



◇戸倉地区藤浜団地の竣工式が開催されました

南三陸町が防災集団移転促進事業で整備を進めている、戸倉地区藤浜団地の竣工式が開催されました。式典には、藤浜地区住民、南三陸町職員を始め、復興庁宮城復興局及び県の関係者約60名が出席し、テープカットなどで完成を祝いました。

団地は、1ヘクタール10区画の住宅地その他、集会所用地などが設けられています。今後、年度末を目処に土地が引き渡され住宅が建設されることとなります。

【戸倉地区 藤浜団地竣工式】

- ・日 時：平成25年12月21日(土)
- ・場 所：現地



【佐藤南三陸町長挨拶】



【関係者によるテープカット】



【完成した藤浜団地(一部)】

◇県道気仙沼唐桑線 東舞根トンネル工事の契約を締結しました

東日本大震災による被害を受けた舞根、浦地区において、防災集団移転促進事業として高台に宅地整備が進められており、その計画と一体となった道路を整備する事とし、今回県内での復興道路事業の第1号としての工事契約を締結しました。

工事は、トンネル293mを含む延長約1.8kmを2車線道路として整備する計画としており、今後坑口部の準備工を行い、ゴールデンウィーク頃にはトンネル掘削を開始する予定としています。今後工事進捗を踏まえ見学会を開催します。

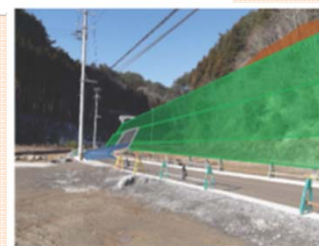
工事進捗に伴い、ダンプトラックの通行等お騒がせする事もあると思いますが、一般車両優先、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いします。



本位置図は国土地理院長の承認を得て、同院発行の五万分一地形図を複製したものの(承認番号平25東復、第13号)を宮城県で編集して作成したものです。



【完成予想:
①方向】



【完成予想:
②方向】

◆ 気仙沼港 商港岸壁工事説明会を開催しました

東日本大震災により被災した岸壁工事について、供用しながら復旧工事を進めており、今回-4.5m岸壁の復旧工事が完了し、引き続き隣接する-7.5m岸壁の復旧工事を行うため、港湾荷役関係者等を対象として、説明会を開催しました。

工事説明会では、商港岸壁をブロック区分し工事区間、供用区間の説明を行い、工事へのご理解、ご協力をお願いしました。

- ◇開催日時：平成25年11月28日(木) 13時30分から
- ◇場 所：気仙沼庁舎 大会議室
- ◇内 容：岸壁利用の切替について
災害復旧工事について



【商港岸壁工事説明会状況】



【復旧工事が完了し供用した -4.5m岸壁】



【引き続き復旧工事が進む -7.5m岸壁】

◆ 「復興まちづくり事業カルテ」の仮設住宅集会所へ掲示しました

県では、復興庁宮城復興局、市町と連携し、被災者の方々が復旧・復興事業の進捗を実感出来る様に、様々な取組を行っています。

その一環として、住宅の供給や復興事業の今後の見通しなどを解り易くした「復興まちづくり事業カルテ」を作成しており、今回気仙沼市及び南三陸町の協力により、仮設住宅団地の集会所に掲示しました。

- ◇開始時期 平成25年12月上旬から
- ◇場 所 気仙沼市仮設住宅集会所（93団体 入居者約6,800名）
南三陸町仮設住宅集会所（58団体 入居者約5,500名）
- ◇内 容 気仙沼市 復興カルテ 6地区
南三陸町 復興カルテ 3地区
 - ・住宅や宅地の供給予定時期（防集事業、災害公営、土地区画整理）
 - ・復旧・復興事業の見通し（国県市町の道路、河川、漁港事業など）



【気仙沼市水梨小学校 仮設住宅集会所】



【南三陸町平成の森 仮設住宅集会所】

◇大島架橋事業（仮称）二ノ浜1号トンネル貫通が間近になりました。

震災復興のシンボル事業である「大島架橋事業」では、大島橋梁本体、5つのトンネル工事などを鋭意進めております。

その中で、10月から掘削を開始していた（仮称）二ノ浜1号トンネル工事が順調に進捗し、貫通する目処がたち、1月24日には貫通式を予定しています。また、トンネル掘削中には、市議会議員、自治会長や気仙沼大島架橋促進期成同盟会等の皆様を対象に見学会を開催し、トンネル掘削の状況を見て「大島架橋事業」の進捗を実感して頂きました。

引き続き、（仮称）二ノ浜2号トンネル工事を進めていきますので、工事中はダンプトラックの通行等お騒がせする事もあると思いますが、一般車両優先、安全第一で工事を進めてまいりますので、ご理解、協力をお願いします。

「大島架橋」計画ルート(鳥瞰図)・工事位置図



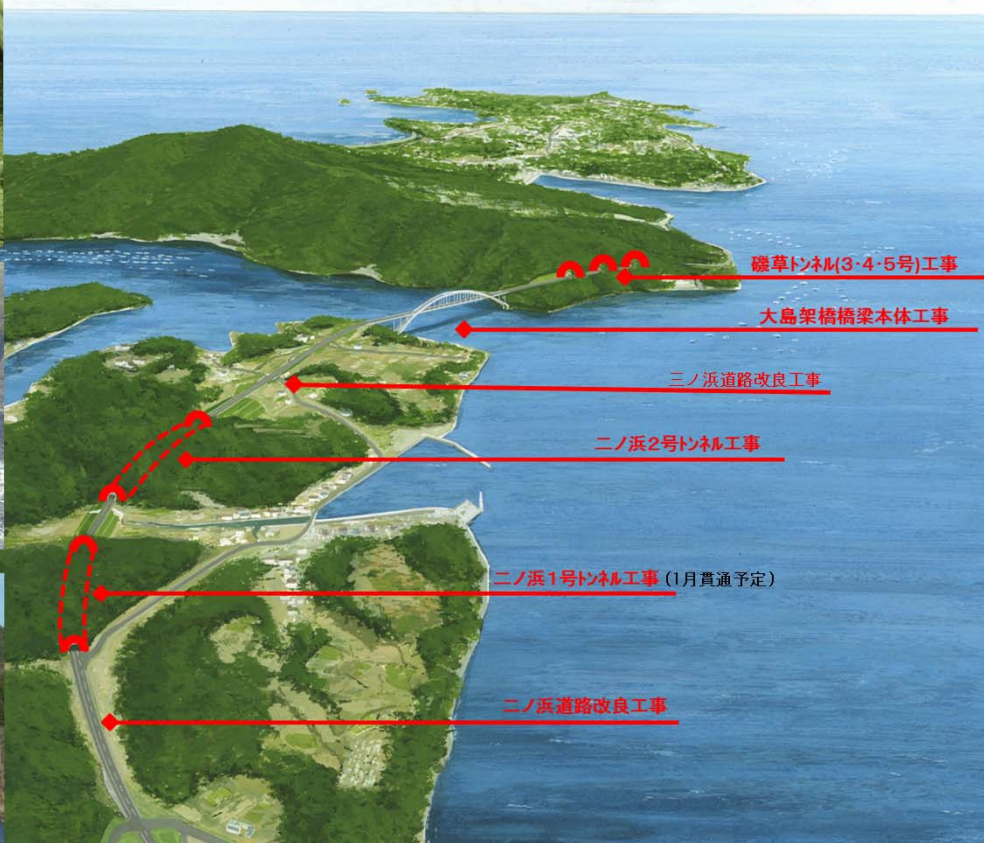
(仮)二ノ浜1号トンネル見学会状況



掘削を開始した(仮)二ノ浜2号トンネル



(仮)磯草5号トンネル坑口部掘削状況



宮城県気仙沼土木事務所 企画担当チーム

TEL: 0226-22-2622

E-mail: ksdbk@pref.miyagi.jp

HP: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-doboku/>

※お気付きの点やご意見などがありましたら、何なりとご連絡下さい。

※今後とも、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

